

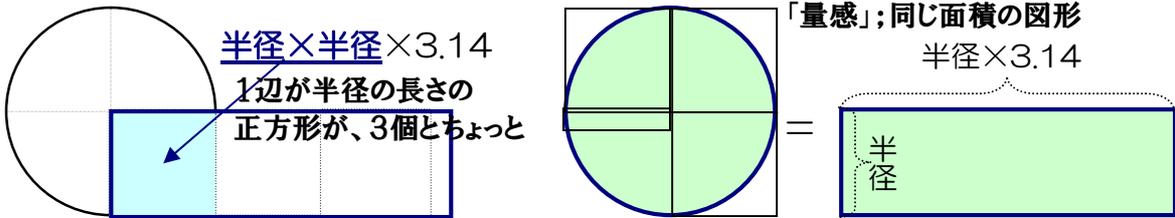
円の求積

既習の学びを生かす。

あ・れ・こ・れ

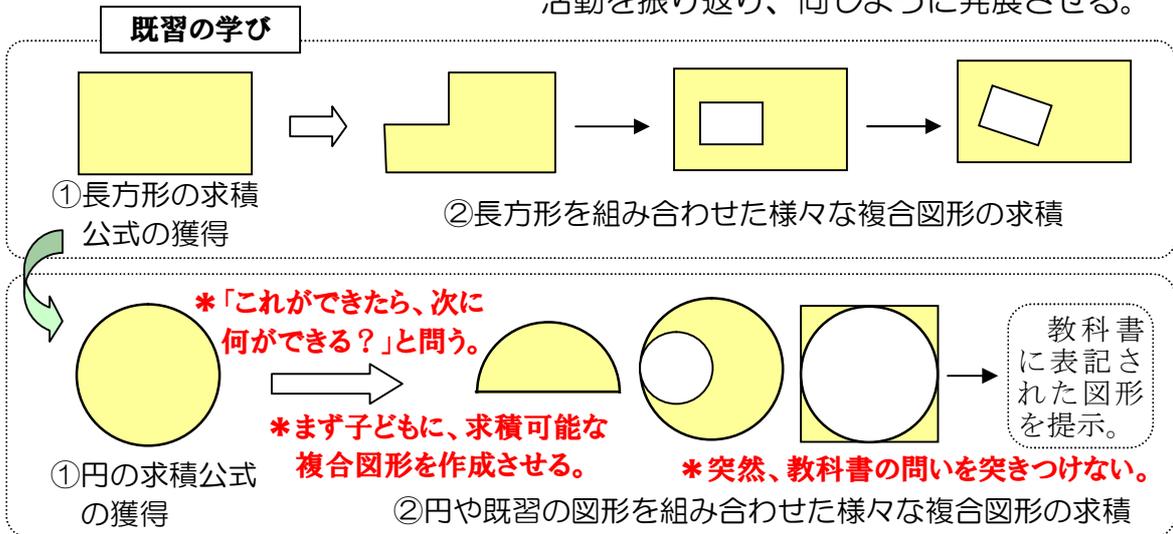
意識と学びをつなぐ。

1 円の求積公式の見方



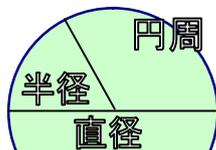
2 円の求積公式獲得後の発展

「既習の学びの展開を踏まえる」一長方形や三角形等の求積公式獲得後の学習活動を振り返り、同じように発展させる。



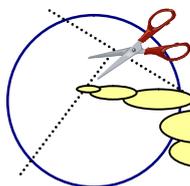
3 円の求積公式獲得の見通し

大切な意識

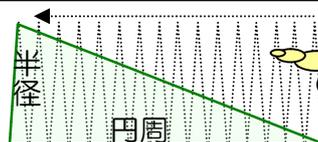


切る線を1本・2本...と引かせる。

- ① これまでの求積公式獲得までの手順や考え方から類推し、長方形や三角形等、既習の図形に変形しようとする。
- ② 測定できる箇所や活用できる要素は「直径」「半径」「円周」の3つであることを確認しようとする。
- ③ 「直径」「半径」等を活用するために、切る線は、「直径」「半径」(「円周」の1/0)に限ろうとする。
- ④ 切られた「円周」「直径」「半径」が、変形によって何処に移動するのかを分かり易くするために色をつけようとする。



見通し無く変形しようとする子に育てない。



案外、理解し易い変形。